



高校で心の健康づくり出前講座を行いました

当所では、東日本大震災後の住民の心の健康を向上させるために、保健医療福祉の関係者によるワーキングを立ち上げており、その活動の一環として、平成29年6月23日に志津川高校で心の健康づくり出前講座を行いました。

【寸劇の一場面】



講座では、友達や家族のことなど身近な悩みをもとにした寸劇や、映像を利用した相談窓口の紹介を行い、悩みが深くなる前の相談などを高校生へ呼びかけました。

終了後に高校生から「何かあったら相談しようと思う」「近くにも色々な相談窓口があったことにビックリした」等の感想が寄せられました。

【高校生が相談窓口カードを確認している様子】



これからの時代を担う若者達が健やかな心を持ち続け、明るい笑顔でいてくれることが、地域にとっても大きな力となるかと思えます。今回の活動が少しでもお役に立てたらと思えます。

子どもたちから元気いっぱい感謝の言葉をいただきました

6月8日(木)に市内にある愛耕幼稚園の皆さんが、日頃の感謝の気持ちを伝えるに気仙沼保健福祉事務所に来所してくださいました。元気いっぱいに「いつもありがとうございます。」と挨拶をいただいた後、きれいなお花と素敵なメッセージカードのプレゼント、そして賛美歌を披露していただきました。

たくさんの元気な子供たちとのふれ合いや、園児の皆さんからの感謝の言葉やプレゼントに、職員も心和ませるとともに、これからの健やかな成長を共に願うひとときとなりました。



海水浴はいかがですか？

暑い夏、海水浴の季節がやってきました。多くの観光客の方々が訪れる海水浴場では、みなさんが安心して海を楽しめるよう、水質検査が行われていることをご存じですか？

今年は県内6カ所で行われ、気仙沼市の小田の浜海水浴場、南三陸町のサンオーレそではま海水浴場も対象となりました。環境省が定める「水浴場水質判定基準」に沿って水質の指標となる項目の検査が行われ、どちらの海水浴場も透明度が高く、油膜がないなど、環境省の基準をクリアしました。

環境省が選ぶ「快水浴場100選」に選定され、昨年1万人もの人で賑わった気仙沼市の小田の浜海水浴場、砂浜周辺が新たに整備され、震災以降7年ぶりにオープンする南三陸町のサンオーレそではま海水浴場。地元の海へ、ぜひお出かけしてみたいはいかがでしょう。



【コラム】望まれない命を減らして

野良猫を見たことが無い方は少ないのではないのでしょうか？

この気仙沼周辺にも野良猫はたくさんいます。時には子供を連れて猫を見たことがあるかもしれません。子連れの猫を見てわかるかもしれませんが、猫はとても子沢山です。一年に2～4回、一度に4～8匹子供を産むので、単純に計算すると身ごもった雌猫が1匹いるだけで、3年後には猫が2000匹に増えてしまいます。

仔猫を見てかわいいと思う人は少なくないと思いますが、2000匹はさすがに多すぎますよね。そこまですらなくても、野良猫がいつも近くで子供を産んで困っている人もいます。

そこで、現在宮城県獣医師会では宮城県と力を合わせて野良猫の避妊去勢手術の助成を行っています。

雄猫は6,000円、雌猫は12,000円を上限に、手術費用の半分を助成します。保健所に連れてこられる動物の多くが野良の仔猫です。一部は新しい飼い主さんにもらわれていきますが、病気などで命を落とす仔猫がたくさんいます。悲しい命を増やさないう、少し考えてみませんか？



【小田の浜海水浴場】



この人に聞きたい!

南三陸町民生委員 阿部 和夫様

このコーナーでは、管内の保健福祉や環境衛生関係の活動・業務に取り組む方からお話をお聞きます。

今回は、県庁職員として42年間勤務なされた後、現在再任用職員として東部地方振興事務所・登米地域事務所で勤務されると共に、南三陸町の民生委員をなされている阿部和夫様に「民生委員に就任したこと」についてお話を伺いました。



○民生委員はどのようにして引き受けたのですか？

「私は、平成28年12月1日から南三陸町の民生委員に任命されました。歌津総合支所の方から民生委員の委嘱について相談され、南三陸町の地域の皆様のお役に立てればと思い、民生委員を引き受けました。民生委員の委嘱を受けている県庁職員は、再任用職員を含めてもいないそうです。」

○民生委員をなされてから半年ほど経ちましたが、仕事をしてお気づきになったことはありますか？

「民生委員を引き受けてから6か月が過ぎ、ようやく自分の担当している地域のことについて確認することができたと感じています。これまで、いかに自分の住んでいる地域の状況を知らないでいたのかと気づかされました。また、私は野球の審判もやっていて、土日に活動をする事が多いので、再任用での週休日を利用してながら民生委員の活動をしています。」



○最後に、今後の思いなどお聞かせ下さい。

「私が民生委員として担当している地域は、東日本大震災により多くの家屋が流出しました。震災から6年が経過しましたが、最近では、これまで仮設住宅で生活していた方々の災害公営住宅等への転居が盛んに行われています。地域として落ち着くにはもう少し時間が必要だと感じています。小さなことから1歩ずつできることをやっと思いいます。」

以上のとおり、阿部様から民生委員を引き受けるに至った経緯や民生委員をなされて気づいたことなどについてお話を伺いました。

私たち職員の大先輩が、退職なさった後も地域のために民生委員として働いていることを聞き、とても頼もしく感じました。

平成29年度介護サービス事業者集団指導が開催されました

平成29年7月19日(水)から28日(金)にかけ、5日間にわたり当事務所において介護サービス事業者等集団指導が開催されました。

この集団指導は、制度を改めて周知・徹底することで、よりよいケアが行われることを目的としております。

今年度は、当事務所からの制度に関する説明に加えて、宮城労働局から『働き方改革』介護労働者をめぐる問題について』と題して、全国的に関心が高くなっている事項等についても説明されました。

気仙沼管内では、今年度も多くの事業者から積極的な御参加をいただいております。併せて事業者においても日頃から様々な努力や工夫を行っており、一層のケアの質の向上が図られています。



魚介類による腸炎ビブリオ食中毒注意報が発令中です

宮城県では、平成29年6月29日に「魚介類による腸炎ビブリオ食中毒注意報」を発令しました。夏季は、細菌が増えやすい季節ですので、以下に注意して家庭での食中毒を予防しましょう。

- ① 手洗い、器具の洗浄を十分に行いましょう。
- ② 魚介類を冷蔵庫に入れる際はラップをかけるか、ふたのある容器に入れましょう。
- ③ 冷凍した魚介類を調理する場合は、流水もしくは冷蔵庫内で解凍するか、電子レンジを使用しましょう。
- ④ 魚介類を調理する場合は、流水で表面を良く洗浄し、内臓をとった後も十分に洗浄しましょう。
- ⑤ 加熱調理する食品は十分に熱を通しましょう。
- ⑥ 調理後は早く食べましょう。

【気仙沼保健福祉事務所玄関付近】



編集後記

暑い日が続いておりますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。食中毒や熱中症などに気をつけて、楽しい夏をお過ごしください。(次号は9月の発行予定です。)

↓ご感想・ご意見などしどしお寄せ下さい! ↓

担当：気仙沼保健福祉事務所広報委員会

電話：0226-22-6661

メール：fukahire@pref.miyagi.lg.jp